

樹液分析結果

< 分析結果 > 第3回目 矢印は2019.11/11分析結果との比較です。

< 分析センター >

パイオニアエコサイエンス(株) PSラボ/MRDC
〒321-0923
栃木県宇都宮市下栗町695-6
TEL 028-688-0391 FAX 028-688-0392

< 分析依頼者 >

農家名 (株) Agricola 様
作物 ミトマト
ブロック 36番 リゼルバ
ステージ 8/26 定植
かん水 Brix(樹液濃度) 3.2 ↓

		低い	やや低い	適正	やや高い	高い
硝酸態チツソ	108%					↓
リンサン	100%			↑		
カリ	100%			↑		
カルシウム	100%			↑		
マグネシウム	76%			↓		
亜鉛	100%			↑		
銅	100%			→		
マンガン	100%			↑		
鉄	82%			↓		
ホウソ	71%			→		
イオウ	100%					↓

< 診断 > 担当者 鴫田/福井 採取日 2019/12/13 分析日 2019/12/16

かん水メニュー (点滴チューブ T-テープ / ロードリップ)

1週間分の処方	ℓ/kg / 10a	月	火	水	木	金	土	日	合計
A PSパワーアミノ2号									5
A 硝酸カリ									0.8
A 第一リン酸カリ									0.9
A PSカル									0.4
A PSマグ									0.6
B PSリンク									0.3
B PSダッシュMEネオ									0.3
B 微量元素の宝船									0.15
B アーキア酵素むげん									0.5
C PSアクティベーター									0.5
C PSマリンパワー									0.3
C PSコレイーネ									0.1
C PSバイオギフトLIQ									0.1
D PSセルパワーアップ		単剤で2週間毎に施用して下さい。							0.5

上記のA(5種類は混用可)は、草姿に応じて施用量を加減して下さい。尚、B(4種類は混用可)とC(4種類は混用可)を、2週間に1回の割合で(交互に隔週で)施用して下さい。

葉面散布

PSパワーアミノ2号	樹勢の維持。葉面微生物の活性化。
微量元素の宝船	マグネシウム、微量元素の補給。(葉色の安定、光合成の促進)
アーキア酵素むげん	未消化養分の転流促進。
PSマリンパワー	発根、光合成の促進。
PSダッシュMEネオ	着果、果実の肥大促進。茎葉の強化。
PSコレイーネ	免疫力のアップ。
アルバトロス	しおれ予防。裂果防止。果実の着色促進。
PSバイオギフトLIQ	免疫力のアップ。

コメント

冬場は多重被覆が影響し、ますます太陽光線が不足する場合があります。古い葉やわき芽の除去は、多くの葉と果実に太陽光線が当たるようになるだけでなく、通気性も高まります。葉面散布のかかりムラも少なくなります。但し、古い葉やわき芽の除去は、天気が良い日に行いましょう。傷口が乾かないと、灰色カビ病が発生しやすくなります。尚、一度に多くの葉かぎを行うとショックを与え、樹勢を弱らせるので、作業が遅れないように頑張ってください！また、根の張りに対して、着果数の成らせ過ぎは根の働きを弱らせるので、草姿に応じて摘果し、着果数と果実の肥大を安定させましょう！

以下の①と②と③を、順番に(5~7日おきを目安に)、葉面散布して下さい。

- ① PSパワーアミノ2号 : 1,000倍 + 微量元素の宝船 : 5,000倍 + アーキア酵素むげん : 1,000倍
- ② PSマリンパワー : 2,000倍 + PSダッシュMEネオ : 1,500倍 + PSコレイーネ : 1,000倍
- ③ PSマリンパワー : 2,000倍 + アルバトロス : 1,000倍 + PSバイオギフトLIQ : 1,000倍

この結果は、当研究所に持ち込まれたサンプルの分析値です。サンプリングの方法、環境や管理上の条件等の変動要因により、この結果及びそれに対する処方が作物に十分反映されなかったとしても、当研究所は一切責任を負いません。処方分析結果及び農家からの聞き取りを基に忠実に実行されたものです。